

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成30年12月28日
タイトル	第73回東村町かかし祭り取材しました！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成30年12月2日（日）福山市東村町で第73回東村町かかし祭りが開催されました。

水土里ネット福山は、福山市立東村小学校と福山市立東村保育所による学校給食で使われる米づくりの農業体験や松永幼稚園による農業体験を取材し、水土里レポートとして投稿している関わりから東村町かかし祭りを後援し本年度投稿した水土里レポートを展示しました。



後姿がリアル！



沢山のかかしがお出迎いです！

各地域のかかしが勢揃い！「西郷どん」も！

会場となった東村小学校の体育館には沢山の展示物が展示してあり、東村小学校、東村保育所をはじめ若草会や老人ホーム、個人での出展がありました。みなさん大変力作で作品の一部は即売され大変盛り上がりしました。また今年から町内にある福山大学からも展示があり栄養学とロボット工学を学生が展示説明しておられました。

その一角、水土里ネット福山は入口から入ってすぐのところに設営場所を設けていただき、多くの来場者の方が立ち止まって水土里レポートを見ていただきました。

先着100名には、水土里ネット福山が農業体験する児童へ配布している農業用水路等への転落防止のパンフレットと災害備蓄飲料水「福山の水」を配布し、注意を呼び掛けました。



どの展示にも興味津々！



水土里レポートを多くの方に見ていただきました！

かかし祭りの会場では、水土里ネット福山の組合員から「レポート見たよ。」と、町外から来場のご家族からは「水土里レポートをインターネットで見たことがあるよ。」と声をかけていただきました。

小学校の運動場には、今年も趣向を凝らした多くのかかしが飾られ、出店も沢山あり大変賑わっていました。

かかし祭りの最初を飾るのは、東村小学校と東村保育所の児童が、それぞれ踊りや太鼓を披露しました。多くの地域の方が見守る中、子ども達が元気一杯に踊りました。

つぎは各地域が趣向を凝らした「かかし」に扮してパレードをしました。それぞれの地域ごとにテーマがあり、世界平和や豊作を祈念したもの、子ども達を見守る気持ちなど身近に感じているテーマばかりでした。

式典では、来賓として枝広福山市長が挨拶され「今年はとてもよく晴れ昨年より来場者が多く賑わってます。秋田のなまはげのようにかかし祭りもそろそろユネスコに登録したほうがいいかもしれません。」と言われ、大きな笑い声と拍手が起こりました。



カーブかかしでは引退を表明した新井選手も出場！かかしの人文字で「平」「成」「完」と描きました！

かかし祭りを取材し、地域が一体となったイベントにより「協働のまちづくり」を長年継続しておられ、地域の老若男女が生き生きと趣味やボランティア、祭りなど地域の行事に積極的に参加し子ども達が住みたいと思う町づくりとなっていることを感じました。

地元の方のみならず、町外、市外からも大勢が来場され、笑顔があふれる祭りでした。

これからも水土里ネット福山が地域に貢献できるよう「かかし祭り」をはじめ東村町で行われている活動に引き続き積極的に参加してまいります。

21世紀土地改良区創造運動の一環として地域の行事に参加し、水土里ネット福山の果たす社会的な役割について広く市民に知ってもらいたいと思います。